

部 局	豊中市選挙管理委員会事務局	補 職	事務局長	氏 名	槌谷 光義
-----	---------------	-----	------	-----	-------

1. 部局の使命

選挙は、有権者が政治に参加する最も重要かつ基本的な機会であり、積極的な投票参加は民主政治の健全な発展のために欠かすことのできないものと認識し、法令に基づき、選挙事務の管理執行を適正に行い、更に、投票しやすい環境づくりや政治意識の向上に努め、有権者の意思が的確に反映される社会の実現に貢献する。

2. 使命を遂行するための取組み方針と、それに基づく取組みの総括

方針	取組みの総括
（１）当事務局は、選挙管理委員会の職務の遂行を補助することを任務としていることから、事務局の運営にあたっては適正に選挙を執行し、投票しやすい環境づくり、必要な人づくり・組織づくりに努めていきます。 （２）明るく正しい選挙の実現のため、選挙時はもとより、平常時からあらゆる機会をとらえて、市民の政治に参加する大切な機会である選挙の大切さについて周知し、公正な選挙に対する意識の高揚や投票行動の喚起を図っていきます。	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	統一地方選挙（大阪府知事選挙及び大阪府議会議員選挙並びに豊中市議会議員選挙）の準備及び執行【重点】 （１）令和9年執行予定の統一地方選挙において、選挙人が安心して投票できる環境と選挙事務従事者等が瑕疵なく適正に業務を遂行できる体制を整えるなどの準備を行い、公明かつ適正な選挙事務を執行します。 ①南部地域の学校の統廃合等に伴う投票区の再編及び投票所の選定 庄内よつば学園の開校に伴い、これまで投票所として使用していた学校施設が閉鎖されることから、当該施設の今後の利活用計画等を確認のうえ、最適な区割りの検討・再編とともに投票所（施設）の選定を行います。 ・6月～8月 区割りの検討 ・9月～10月 地元説明 ・11月 新投票区の告示 ②標準化システムへの移行に伴う選挙事務の運用 令和9年執行予定の統一地方選挙から標準化システムによる事務運用を行うにあたり、万全な準備を行い、瑕疵なく適正に選挙事務を執行します。 ※令和8年5月より標準化システムの運用を開始。	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
総合計画			
5-2-（1）	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	市民との協働による選挙啓発の充実	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 明るい選挙推進協議会や他の民間団体等とともに選挙啓発の推進を行い、市民の政治意識の向上を図ります。特に若年層や子育て世代を意識した啓発に取り組みます。 【定例】 ・ 5月 明るい選挙推進協議会総会 ・ 10月～11月 公民分館まつり ・ 2月～ 3月 明るい選挙標語・明るい選挙啓発ポスター展 【選挙時】 ・ 3月 障害者及びその支援機関との協働による選挙啓発 ・ 1月～4月 若者の政治参加を促進する団体との協働による選挙啓発		
総合計画			
5-2-	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	選挙の執行に係る知識・技術の蓄積・継承	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）選挙事務講習会（高野山研修など自治体職員向けの研修等）や事務研修会に積極的に参加し、事務局職員の関係法令、制度に対する習熟度の向上と事務執行能力の向上をめざします。		
	（２）選挙ごとの振り返りを行うことで事務改善を図り、組織として業務に取り組むことの大切さや時間（期間）の意識の醸成などOJTによる人材育成を行います。		
	（３）新規採用職員向けの研修のほか、初級・中級研修など若手職員を対象とした選挙事務に関する研修を企画・実施し、同事務に関する知識・技術を全庁向けに周知します。		
総合計画			
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	変革への取組み		
	(1) 選挙事務のデジタル化の推進 ①タブレット端末の活用の推進 令和8年4月執行の市長選挙及び市議会議員補欠選挙において試行実施した投票速報等におけるタブレット端末の活用について、令和9年執行予定の統一地方選挙での本格実施に向け、庁内の業務用携帯電話の導入等も視野に入れながら端末の選定や報告様式の改修を行います。また、1(1)③に記載の研修の一環として、端末の操作研修等も実施します。 ②投票システムによる名簿対照を行う当日投票所の拡大 投票システムによる名簿対照を行っている当日投票所を、現在の11か所から15か所に拡大し、名簿対照業務の正確性と効率化を図ります。 ③令和8年5月からの標準化システムの運用開始にあたり、選挙人名簿の調製や投票受付など平常時・選挙時を問わず、標準化による影響を踏まえた事務運用の見直しを行います。	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
総合計画			
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
1	選挙時体制の整備 （１）万全な選挙の管理執行体制の構築を目指して、選挙の本部体制や事務執行体制の見直しを行います。 （２）選挙時における候補者や市民からの質問、相談に即座に瑕疵（かし）なく回答できるよう、調査・研究を行います。		（１）統一地方選挙（大阪府知事選挙・大阪府議会議員選挙・豊中市議会議員選挙） ①大阪府知事選挙 令和9年（2027年）4月8日任期満了 ②大阪府議会議員選挙 令和9年（2027年）4月29日任期満了 ③豊中市議会議員選挙 令和9年（2027年）4月30日任期満了 （２）参議院議員通常選挙 令和10年（2028年）7月25日任期満了 （３）衆議院議員総選挙 令和12年（2030年）2月7日任期満了 （４）豊中市長選挙 令和12年（2030年）5月14日任期満了	
	総合計画			
	5-2-（1）	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
	基本政策			
2	投票環境等の向上に向けた取り組み （１）学校施設の再編や期日前投票者数の推移を踏まえた投票区の見直しを進めます。 （２）投票所の業務のデジタル化を推進します。 （３）入場整理券について、現在の封入型から圧着はがきに移行します。 （令和10年執行予定の参議院議員通常選挙から）		①令和6年度（2024年度） 義務教育学校・庄内よつば学園の開校に向けた投票区再編の検討 ②令和7年度（2025年度） 新投票区及び投票所に関する検討 ③令和8年度（2026年度） 2026年4月 庄内よつば学園開校、市長選挙の執行（旧投票区） 新投票区及び投票所に関する調整・周知 ④令和9年度（2027年度） 統一地方選挙の執行（新投票区）	
	総合計画			
	5-2-（1）	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
	基本政策			